

日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2023. 8. 10 NO. 383

連絡先 荻窪5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ホームページ



対話と参加の区政運営へ

岸本区政スタートから1周年 集会を開催

岸本区政における前向きの変化・一年間の実績

- ・情報公開の推進「原則公開の徹底」
- ・区長記者会見へのフリーランス参加拡充
- ・ハラスメントゼロ宣言
- ・物価高騰に伴う給食費値上げ分を過去に遡り引き下げ
- ・物価高騰対策として公衆浴場等への燃料費補助
- ・物価高騰対策として福祉施設、保育所等への食料費、光熱水費の補助
- ・中小事業者に対する物価高騰に伴う電気ガス代の値上げ分の支援
- ・生理用品の学校配置
- ・50歳以上の带状疱疹ワクチン接種助成
- ・高齢者の補聴器購入費助成
- ・ヤングケアラー支援、実態調査
- ・子どもの権利条例の制定に向けた審議会の設置
- ・家賃助成制度の実施に向け今年度検討、来年度実施
- ・住民参加型予算（森林環境税使用）
- ・気候区民会議
- ・就学援助の認定基準引き上げ
- ・パートナーシップ制度の実施
- ・子ども食堂への支援

- ・重度障害者の就労支援事業実施
- ・妊産婦検診の回数拡充(1回から4回へ)
- ・生活保護の扶養照会の任意実施(引き下げ)
- ・給食費無償化(第3回定例会に提案)
- ・指定管理者制度の検証 等々



7月30日、岸本聡子区長の後援会「ソーシャルサトコズ」が区長就任一周年集会を開き、一年間の区政運営の成果や課題を交流しました。

他区に遅れていた施策等 1年間で次々と実施へ

岸本区政のもとで、「住民のくらし」「福祉」に関わる施策が前進しています(左一覽)。

学校給食費の無償化についても、第3回定例会に提案されることが示されました。これら多くは、共産党区議団が、議会論戦で取り上げ、選挙公約にも掲げてきたことです。1年間でこ

これらの施策が次々と実現していることは重要な前進面です。

児童館・ゆうゆう館の廃止方針 都市計画道路の見直しが課題

一方、前区政のもとで進められてきた児童館やゆうゆう館の廃止方針が一部継続されている問題や、事業認可された都市計画道路整備が停止されないなどの課題も残っています。

集会では、引き続き、住民との対話と参加の区政運営に向けた取り組みを進めていくことが確認されました。

お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください

2023 原水爆禁止 国民平和進行が行われました

原水禁署名運動発祥の地・杉並から 平和の発信を

7月26日、杉並で「原水爆禁止 国民平和進行」が取り組まれました。

太陽が照りつけるなか、参加者は、核兵器廃絶と平和を求める声をあげながら、区役所前から中野の杉山公園まで行進しました。

同じ時間、セシオン杉並の落成式に出席中だった岸本区長からは「抑止力としての核を持つという発想がいかに危険か、日本が核兵器禁止条約に署名していないのは恥ずべきことだ」という力強いメッセージが届きました。

広島・長崎への原爆投下から今年で78年目を迎えました。未だ世界から核兵器はなくなっていません。

原水禁署名運動発祥の地である杉並区から、核無き世界の実現に向けて、全国・世界のみなさんと手を取り合って平和を訴えていきましょう。



(上) 出発式
(下) 青梅街道を行進

平和展「あの日、ヒロシマで」



平和展のチラシ

チラシ裏面 一部抜粋

中央図書館で、平和展「あの日、ヒロシマで」が開催されています。被爆証言や手記をマンガにして発信している、さすらいのカナブン氏が描く実話とともに、当時の写真資料を交え、原爆被害とその復興などについての関連図書も多数展示。西荻窪診療所の初代所長・肥田舜太郎さんの物語も紹介されています。

【開催日時】

8月4日(金)～9月6日(水)
月～土 9時～20時。

日曜、祝日は17時まで。8/17は休館
【場所】中央図書館 1階展示コーナー
(荻窪3-40-23)



4年ぶりの開催された阿佐谷セブタまつり。



区役所での仕事の合間にパールのセンターへ。ハリボテを見ながら楽しみました。

連日猛暑が続いていますね。

私は、7月中旬にコロナに罹患し、10日間の自主隔離期間を終えたと思ったら、今度は帯状疱疹にかかってしまいました。疲れ、暑さ、加齢もあり、免疫力が低下していたのだと思います。幸い、両方とも軽症で、今のところは後遺症もなく元気に仕事に復帰しています。十分な水分補給と睡眠が大事です。どうぞ、ご自愛ください。